



はるたけ

編集 秦野市立東公民館

〒257-0028 秦野市東田原1538-3

TEL 0463(82)3232 FAX 0463(84)7543

e-mail:higasi-kou@city.hadano.kanagawa.jp



東公民館
ホームページ

長年の活動に幕 東婦人会さん ありがとうございます



74年にわたって、東地区を中心とした地域活動に多大なるご尽力をいただいた秦野市東婦人会の活動が、令和6年3月をもって終了しました。東公民館では、公民館まつりをはじめ、様々な活動でご協力をいただきました。優しく頼れるお母さんのような婦人会の方々には大変にお世話になりました。本当にありがとうございました。

東婦人会会長 挨拶



渡邊明美会長

歴史ある東婦人会74年の幕を下ろす事は、苦渋の選択でした。東地区の方々に恵まれ、自由な環境の中で活動した日々がなつかしく、心より地域の皆様に感謝を申し上げます。

東公民館を拠点に自治会や各種委員会の皆様との交流等、たくさんの思い出を胸に婦人会一同、厚くお礼申し上げます。



配食サービス

<活動の様子>



東公民館まつり



東地区防犯パトロール



主な活動内容(実績)

- ・社会福祉協議会高齢者配食サービス実施
- ・たばこ祭り参加・市民の日参加
- ・実朝まつり参加
- ・東公民館まつり参加
- ・社会福祉協議会福祉ふれあい祭り参加
- ・東地区防犯パトロール実施
- ・お料理教室実施
- ・手かご作り(クラフトテープ)実施



東公民館からお知らせ

公民館駐車場の桜です。今年もきれいに咲きました



令和6年度 東公民館職員の見紹介

新メンバーです。よろしくお願いします。

館長：関野和之

職員：椎野有美 岩田信彦 小川賢二

小田木三千代(大根公民館から)

図書職員：桐山康子 熊谷純子 宮戸知子



令和6年3月1日から戸籍謄本の広域交付開始

本籍地が秦野市以外でも戸籍謄本がとれるようになりました。請求者の顔写真のついたもの(運転免許証やマイナンバーカード等)の提示が必要です。

(平日のみの発行) 詳細は窓口におたずねください。

<休館日のお知らせ>

5/13(月) 6/10(月) 保守点検のため



東公民館のお子様向け講座のお知らせ

親子参加型とお子様対象講座

東公民館では、年間を通してたくさんのお子様向け講座を開催しています。就学前の親子のふれあいを図る通年開催の「絵本とわらべうた」。夏休みには課題作品が作れる“もの作り”や、夏の思い出作りができる体験講座があります。また親子で天体観測を行ったり、料理を作ったり、お正月のお飾りを作る講座もあり、毎年ご好評をいただいています。ぜひ一度ご参加ください。



講座の様子(絵本とわらべうた)

赤ちゃんの参加も大歓迎です!!



【通年開催事業】親子で遊ぼう「絵本とわらべうた」



毎月1回、第1または第3月曜日に開催しています。絵本の読み聞かせと、わらべ歌を通して、親子のふれあいを深めることを目的に開催しています。講師は市内の図書館などで長年にわたって、読み聞かせを行っているボランティア団体「おはなしころりん」の小岩井さんと草山さんです。読み聞かせには、言語の発達を促したり、共感力の育成、想像力の発達と、様々な効果があります。対象は未就学園児の親子です。講師から「年齢に合った絵本の紹介をしていて、赤ちゃんの参加も大歓迎です。ムリのないようお子さんとのゆったりとした時間を楽しんでください。」また、同年代のパパママたちとの交流の場でもあります。

対象：未就園児(0歳から4歳以下)の親子 8組

日程：午前10時半～11時半

4/15 5/20 6/3 7/1 9/2 10/7
11/18 12/2 1/20 2/3 3/3
(8月はお休みです)

令和6年度お子様向け講座年間スケジュール (公民館事業)

7月～8月 親子フラダンス体験
中学生だけの参加もOK



昨年の様子

親子恐竜折り紙教室
チラシで迫力ある恐竜を折ります

親子折り紙教室
人気のキャラクターを折ります



昨年の様子

家族新聞作り講座
夏の思い出を壁新聞にまとめます

昆虫教室「スズムシを飼おう」
スズムシを育ててみよう

紙ねんどで土偶作り
自由な土偶を作ろう



昨年の様子

楽しい子ども絵画
小学生向け、午前と午後の2部制で行います

子ども書道教室
公民館でお習字 はじめませんか?

10月～3月 親子天体観測会
土星の輪っかを見てみよう
マーカーでイラストを描いてみよう
好きなイラストを描こう
親子お正月お飾り作り教室
お飾り作りに挑戦しよう
親子料理教室
親子で一緒に作ってみよう
親子みそ作り教室
みそ作りに挑戦!
はるたけ人形劇場
人形劇を楽しもう



日程は変更する場合があります。くわしい日程・参加申し込みは「はるたけ」「広報はだの」やHPでご確認ください。

東公民館で活動中 子育てサークル

子育て支援センター「ポケット21」

令和3年12月から月2回開催しています。子どもたちが自由に遊び、親同士が子育てについて互いに学び合える場です。予約は不要です。

対象：未就園児のお子さんとその保護者

開催日時：月2回(カレンダー参照)

10:00～15:00

問合せ先：こども健康部 子育て支援課

子育て政策担当

0463-86-3460



令和6年度のスケジュールが確認できます



子育てほっとサロン「スマイル・ママ」

子育て中の方々が気軽に訪れることのできる身近な交流の場です。親子遊び、季節の行事育児相談などを行います。

対象：未就園児のお子さんとその保護者

開催日程：月1回(毎週第4月曜日)

10:00～11:30

問合せ先：東公民館 82-3232



コミュニティサークル「まめっこ」

対象：未就園児のお子さんとその保護者

開催日程：毎週木曜日(不定期)

9:15～11:15

問合せ先：杉澤佳子 080-9896-3030

《4月・5月・6月の展示・講座案内》

「広報はだの」掲載日の8時半から受け付けます
詳細はホームページに記載しています

親子で遊ぼう「絵本とわらべうた」

わらべうたを中心に絵本の読み聞かせを行い、親子のふれあいを図ります。
日時:4月15日(月)、5月20日(月)、6月3日(月)
午前10時半~11時半
募集:未就園児(0歳~4歳以下)親子 8組
参加費:無料



春の自然観察会

表丹沢 OAMOTAN を歩く

春に咲く花の観察などをしながら、ヤビツ峠~
岳の台~葛葉の泉~菩提まで歩きましょう。
日時:4月17日(水)
午前9時半 ヤビツ峠バス停集合
午後3時頃 表丹沢野外活動センター解散
募集:20人 参加費:220円



秦野観光写真展

令和5年度の秦野市観光協会が募集した写真展入賞
作品や秦野の魅力を再発見できる作品を展示します。
展示期間:4月22日(月)~5月6日(月)



レコードカフェ・メモリーズ

所蔵レコードの持ち込み大歓迎。御薦めの1曲を皆で
聴いてみませんか。
日時:4月24日(水)、5月22日(水)
午後1時半~3時
募集:50人 参加費:無料



四季の写真展

写好会の皆さんによる四季折々の写真展です。
展示期間:5月11日(土)~5月31日(金)

うたの泉

なつかしい歌をみんなで歌いましょう。
日時:5月15日(水) 午後1時半~3時
募集:30人 参加費:200円



古道・大山道を歩く①
一矢倉沢往還・小田原道を歩く一

道祖神などの石仏から地元の歴史を辿ります。
渋沢駅~国榮稻荷神社~泉蔵寺~白山神社~峠研修
センター(昼食)~喜叟寺~渋沢駅
日時:5月25日(土) 午前9時~午後3時
募集:20名 参加費:320円



里山自然観察ウォーキング①

虫・植物等を観察しながら、身近な自然を親しみ、自然
環境との共生を考える。
日時:6月13日(木) 午前9時~正午
募集:15人 参加費:220円 緑水庵集合



活動紹介

他にも色々な活動を行っています。右のQRコードをスマホ等
で読み込んで、ホームページに訪問してください。



東公民館
ホームページ
(活動紹介)



1月13日 「酒匂川の自然観察会
& 尊徳記念館」



1月15日
「絵本とわらべうた」



1月21日
「津軽三味線・民謡初春コンサート」



1月24日
「レコードカフェメモリーズ」



2月4日~23日
「四季の写真展」



3月1日
「古道大山道を歩く(富士道)」



3月8日
「はるたけ人形劇場」



3月16日
「大豆も麺も秦野産 親子みそ作り」

東地区の地名紹介



◆東地区の「自然紹介」と「地名紹介」を交互に掲載しています

第4回 東地区の地「名古屋」

并桐（ナクノキ）→ 奈古乃幾（ナコノキ）→ 名古屋（ナガヌキ）と転訛か

千昌夫の知られている歌の一つに「味噌汁の詩」がある。「へえーそおか おまえさんも東北の生まれか」というセリフが入る歌である。2009年1月29日、「JAはだの」主催の「千昌夫ショー」でのこと。その日も千は「味噌汁の詩」を歌った。そしてセリフの「東北」という部分を『ナガヌキ』と入れ替えた。会場がドッと沸いた。『ナガヌキ』は難読・難解な地名の一つとして知られている。『ナガヌキ』を文字にすると「名古屋」、これを『ナガヌキ』とは読めない！

天保12（1841）年成立の『新編相模國風土記稿』は「名古屋村」を「奈古乃幾牟良」と振り仮名している。当時「名古屋」は「奈古乃幾・ナコノキ」と呼ばれていたのだ。同書に「古は并桐村とも書す・玉傳寺、慶安2（1649）年の御朱印及び鐘銘等に見ゆ、其唱は同じ」とある。貞享5（1688）年に名古屋247番地路傍に造立の庚申塔にも「相州大住郡并桐村」とある。

『大山不動靈驗記・寛政4年』の第93話は『相州長軒村』市五郎の話である。この書の成立年からすれば、寛政4年（1792年）ころは「ナガノキ（長軒）」と発音したと推測できる。

いにしへの并桐村の人たちも、われわれと同じように家と外を区別するために門を作った。その門のことを「区の木」と呼んだ。その「区の木」として使われた木がクヌギと呼ばれるようになった。

「桐」は「区の木」当て字・国字である。『并』は『竝=並』に近い意味を持つ。（『并』は縦並びを意味する文字）。地名『并桐』は「区の木」が並んでいる、奥の方に家が並んで建っている様を表している。

「名古屋」を「奈古乃幾・ナコノキ」と呼ぶとき、「ナコ」は「和やか・穏やか」。「キ」は場所を表す語。「ナコノキ」は「なだらかな地形」と説く人もいる。

（次回は「落合」）

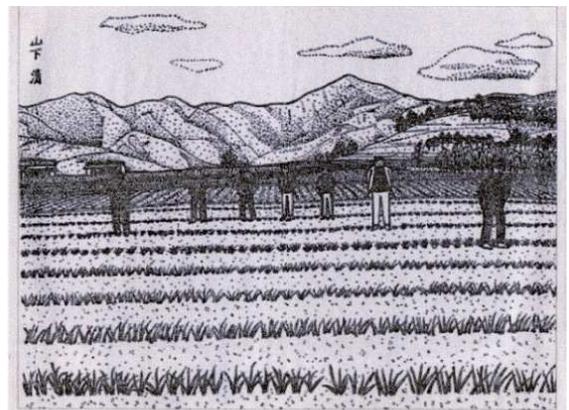
名古屋と山下清



信州の田舎で麦ふみをさせられたとき、北風がびゅうびゅう吹いてとてもつめたく、雪のまっ白なアルプスをながめながら、南の方の国へ行ってみたいなと思っていると、主人にそんな上の空で麦をふんではだめだ、麦に「寒さに負けるなよ、いい気になってのびすぎるなよ」と心をこめてふめといわれました。

神奈川の麦ふみは信州よりあたたかくて気持ちよさそうだけれども、ほかののら仕事がみんな機械になった近ごろでも、麦ふみだけは人間の足でふむのは、機械には麦について聞かせる心がないからだと思いました。（1965年1月5日付 朝日新聞）

文・写真：まほら秦野みちしるべの会 武勝美



麦ふみ（名古屋上原） 山下 清

図書室からお知らせ

ご存知ですか？『やまなみ21世紀文庫』



図書室前左側にあります

図書室前にある『やまなみ21世紀文庫』を御存知ですか？東公民館オリジナル文庫です。ノートにタイトルと日付を記入してもらえば、どなたでも借りられます。新しい本も続々入っています。どうぞご利用ください。



はだのふるさと大使 合田雅吏氏来館

2月24日(土)はだの歴史博物館主催の「東地区田原の文化財」のイベントがあり、田原ふるさと公園付近の文化財を見学後、東公民館ホールで合田雅吏さんのトークショーが開催されました。当日は自然豊かな東地区で過ごした幼い日々の思い出や、上京して痛感した秦野のお水のおいしさの話、また主演した映画(二宮金次郎)のエピソードなどみっちり1時間、興味深い内容でした。



はだのふるさと大使 合田雅吏さん(東地区出身)

合田雅吏さんのサインは東公民館に展示していますぜひご覧になってください

